

平成20年度 事業報告書

高知県から指定管理者制度に基づく指定を受けて、①歴史民俗資料館、②埋蔵文化財センター、③坂本龍馬記念館、④美術館、⑤県民文化ホール、⑥文学館の管理運営を行うとともに、芸術文化活動の振興に資する事業を実施した。

(1) 歴史民俗資料館

異業種との連携を盛り込んだ企画展を行い、新しい取組として評価を得たほか、他の機関や施設との連携に力を入れて活動し、調査研究の検討や企画展の開催、保存・展示のための施設改修等について取り組んだ。

利用状況

展覧会	入場者(人)	料金(千円)	備考
常設展	2,924	640	(入館者内訳)
企画展	19,428	3,257	・一般 : 9,515人(42.6%) ・小中高生 : 5,024人(22.5%) ・長寿減免者 : 7,813人(34.9%)
計	22,352	3,897	

(2) 埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うと共に、指定管理事業として県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用業務並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

区分	調査箇所数	調査延べ面積	備考
受託発掘調査	19	54,819	本調査・試掘調査整理作業を含む

イ 利用状況

展示会	会期	参加人員	備考
企画展1	H20. 4. 15~H20. 7. 11	451	「考古資料からみた高知県の歴史」
巡回展	H20. 8. 1~H20. 10. 31	1,224	「発掘へんろ」-遺跡にみる国際交流-
企画展2	H20. 11. 18~H21. 1. 16	328	「道路開発であらわれた遺跡展Ⅲ」
特別展	H21. 2. 3~H21. 3. 19	253	「古代人とまつり」
	その他の期間の入館者	305	
	年間入館者総数	2,561	

(3) 坂本龍馬記念館

企画展を開催したほか、関連事業として秋の演奏会や歴史探訪バスツアー、時の話題人物と館の職員による近江屋対談などを実施。

また、館便り「飛騰」の発行、小学生を対象とした出前教育の実施等による教育普及活動などを実施した。

利用状況

展 覧 会	入館者 (人)	料金 (千円)	備 考
常 設 展	7,788	2,410	(入館者内訳)
企 画 展	126,808	48,521	・ 一 般 : 111,562 人 ・ 小中高生 : 14,536 人
計	134,596	50,931	・ 減免・招待者 : 8,498 人

(4) 美術館

常設展（コレクション展）及び企画展の展覧会開催や、子どもを対象とした出前びじゅつ講座、学校移動美術館、美術と美術館に親しんでもらうための講座やワークショップの開催、毎週日曜日のギャラリー・トーク、学芸員によるサタデーレクチャー等による教育普及活動を実施した。また、昨年度に引き続き、休校中の校舎を利用したアート・プロジェクトを実施し、地域の活性化を図った。

ア 利用状況

展 覧 会		入館者 (人)	料金 (千円)	備 考
主 催	常設展（コレクション展）	11,922	1,492	(主催展の入館者内訳) ・ 一 般 : 21,192 人 ・ 大 学 生 : 1,006 人 ・ 小中高生 : 3,202 人 ・ 減免・招待者 : 17,280 人
	企画展	30,758	13,056	
	美術館ホール	6,526	6,342	
	計	49,206	20,890	
貸 館	第62回高知県展	25,160	—	(ホールの入場者内訳) ・ 一 般 : 5,427 人 ・ 小中高生 : 570 人 ・ 減免・招待者 : 529 人
	第12回スピリットアート	5,189	—	
	第37回オールド・パワァ文化展	4,805	—	
	第59回子ども県展	6,382	—	
	第29回高知県女流展	3,962	—	
	京都と近代日本画展	9,942	—	
	モネの愛した浮世絵展	50,918	—	
計	106,358	—		
美術館ホール		38,699	12,223	利用日数：261日
県民ギャラリー等		64,901	10,207	利用日数：372日
会議室・講義室等		—	124	利用日数：32日
写真撮影等		—	175	件数：62件
合 計		259,164	43,619	

イ ホール事業

1) ホールでの事業	24 事業	延入場者	6,316 人
内訳	舞台公演 (関連企画を含む)	9 事業	延入場者 1,909 人
	映画上映 (関連企画を含む)	7 事業	延入場者 2,836 人
	コンサート (関連企画を含む)	8 事業	延入場者 1,571 人
2) ホール以外での事業 (共催事業)	5 事業	延入場者	6,448 人

(5) 県民文化ホール

音楽、演劇等の催場の提供を行う貸館事業、芸術文化活動活性化のための自主文化事業や技術研修を行うホールネットワーク事業などの自主事業等を実施した。

ア 利用状況

区 分	オレンジホール・グリーンホール				多目的室	備 考
	オレンジホール	グリーンホール	楽屋他	計		
開館日数(日)	341	341	—	682	360	
利用日数(日)	231	214	—	445	利用回数	
入場者数(人)	199,200	56,305	—	255,505	870 回	
使用料(千円)	46,695	9,031	33,628	89,354	6,386	計 95,740

※使用料には、平成21年度使用に係る予約分の基本使用料前納分を含んでいる。

イ 自主事業

1) 自主文化事業	9 事業	延入場者	5,484 人
2) ホールネットワーク事業			
・技術職員派遣研修	3 箇所	計 12 回	
・県民文化ホールでの技術研修 他			

(6) 文学館

常設展及び特別企画展の開催や民間文化団体との協力事業などのほか教育普及事業として、朗読コンクール、館報「藤並の森」発行などを実施した。

利用状況

展 覧 会		入館者 (人)	料金 (円)	備 考
主 催	常設展	1,320	350,700	(入館者内訳) ・一般： 15,243 人 ・小中高生： 2,977 人 ・長寿者等： 5,320 人
	企画展	22,220	6,928,491	
	計	23,540	7,279,191	
ホール		7,979	409,150	利用日数：199(162)日
茶 室		3,429	323,000	利用日数：122(16)日
合 計		34,948	8,011,341	

※備考 () 内は、使用料免除及び当館主催の件数

(7) 文化財団総務部

ア 文化事業に対する助成事業

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

イ 高知県芸術祭開催事業（受託事業）

県民が芸術文化に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化活動の促進に努め、文化の息づく郷土づくりを進めるため芸術祭を開催した。

ウ こうちミュージアムネットワーク

県内の博物館施設及びその他資料の研究・保存・展示・公開を行う文化施設、並びに文化行政機関・教育機関において情報を共有し、共通問題の検討・協議を通して職員の資質向上を図り、県内の文化施設の活性化と県民の求める文化的サービスを提供した。